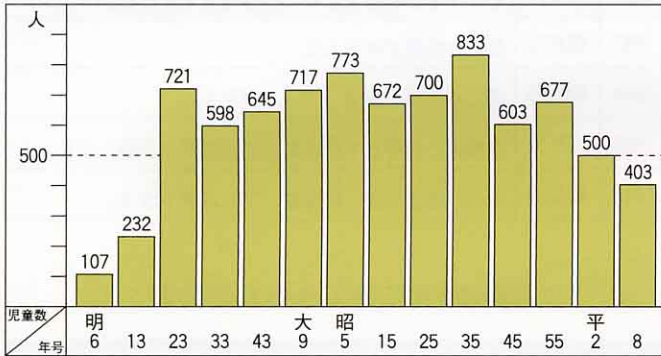


5. かわってきた桑折町

(1) 学校のうつりかわり

学校と児童の数は、どのようにかわってきたのだろう

醸芳小学校（明治44年に建てられた旧校舎）

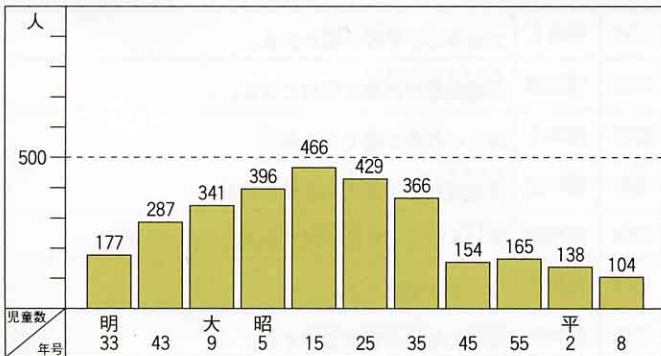
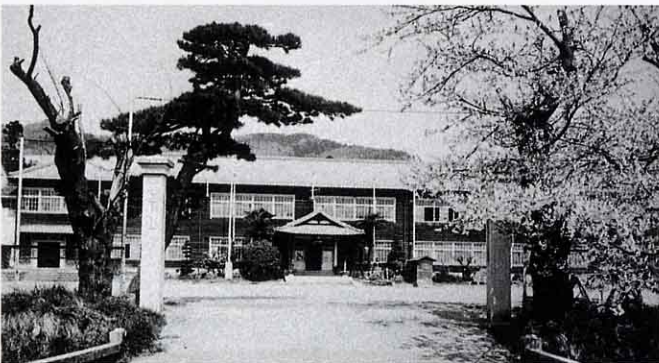


（昭和45年に建てられた現校舎）



1873	明治6	公立桑折小学校として堰上に開かれる。
1899	明治32	桑折町立尋常高等小学校になる（尋常科6年、高等科2年）
1911	明治44	現在地に新しい校舎が建てられる。
1913	大正2	桑折醸芳尋常高等小学校になる。
1923	大正12	ピアノが寄贈され、初めてピアノが使われる。
1941	昭和16	桑折町醸芳国民学校となる。校歌ができる。
1970	昭和45	現在の鉄筋コンクリートの校舎が完成する。

睦合小学校（昭和14年に建てられた旧校舎）



（昭和58年に建てられた現校舎）



1877	明治7	慈雲寺に成田小学校、観音寺に方正寺小学校が開かれる。
1889	明治22	睦合村と桑折町の組合学校となる。
1899	明治32	睦合尋常小学校となり堰上53に校舎が建てられる。
1939	昭和14	現在の場所に二階建て校舎が建てられる。
1941	昭和16	睦合村国民学校となる。
1955	昭和30	桑折町と合併して桑折町立睦合小学校となる。
1983	昭和58	現在の校舎が完成する。